

## 7-3 実行時エラーが発生しても処理を継続するには？

※ VBEを起動し、《標準モジュール》→「Module1」を開いておきましょう。

- 1 「原価率計算」プロシージャにカーソルがある状態で、 (Sub/ユーザーフォームの実行) をクリックします。

「0で除算しました」と実行時エラーが発生し、処理が中断します。

- 2 《終了》をクリックします。
- 3 「原価率計算」プロシージャを、次のように修正します。

### ■ 「原価率計算」プロシージャ

```
1. Sub 原価率計算()  
2.     Dim kakaku As Double  
3.     Dim genka As Double  
4.     Dim ritu As Double  
5.     Dim i As Integer  
6.     On Error Resume Next  
7.     For i = 0 To 9  
8.         kakaku = 0  
9.         genka = 0  
10.        kakaku = Range("B4").Offset(i, 0).Value  
11.        genka = Range("C4").Offset(i, 0).Value  
12.        ritu = genka / kakaku * 100  
13.        Range("D4").Offset(i, 0).Value = ritu  
14.     Next  
15. End Sub
```

### ■ プロシージャの意味

1. 「原価率計算」プロシージャ開始
2. 倍精度浮動小数点数型の変数「kakaku」を使用することを宣言
3. 倍精度浮動小数点数型の変数「genka」を使用することを宣言
4. 倍精度浮動小数点数型の変数「ritu」を使用することを宣言
5. 整数型の変数「i」を使用することを宣言
6. エラー処理を開始(実行時エラーが発生しても処理を継続)
7. 変数「i」が「0」から「9」まで繰り返す処理を開始
8. 変数「kakaku」に「0」を代入
9. 変数「genka」に「0」を代入
10. セル【B4】から変数「i」だけ下に移動したセルの値を変数「kakaku」に代入
11. セル【C4】から変数「i」だけ下に移動したセルの値を変数「genka」に代入
12. 変数「genka」/ 変数「kakaku」\* 100の結果を変数「ritu」に代入
13. セル【D4】から変数「i」だけ下に移動したセルに変数「ritu」の値を代入
14. 変数「i」に変数「i」+1の結果を代入し、7行目に戻る
15. プロシージャ終了

※再度「原価率計算」プロシージャを実行します。エラーが発生せず、最後まで実行されることを確認します。確認後、上書き保存しておきましょう。